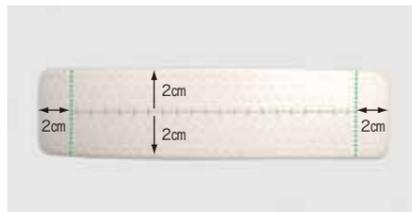


メピレックス® ボーダー Post-Opの使用方法

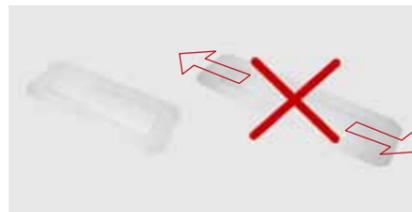
[貼付前の注意]



本品を使用する前に、術後縫合部を洗浄し、周囲の皮膚を十分に乾燥させて下さい。



創周辺皮膚の浸軟を防ぎ、本品をしっかり固定するため、縫合部より2cm以上被覆できる適切なパッドサイズを選んで下さい。



本品を伸ばしたり、しわにならない様に注意して貼付して下さい。

[貼付の実際]



1. 中央の剥離フィルムを剥がし、皮膚接触面を縫合部に当てて本品を貼付して下さい。



2. 長い剥離フィルムの方から、しわが入らないようにフィルムを剥がし、空気が入らないようになじませながら、本品を貼付して下さい。短い剥離フィルム側も同様に貼付下さい。必要に応じて、ボーダー部分に切り込みを入れて、貼付位置の調整を行って下さい。



3. しっかりと固定されるように、最後にドレッシング全体をなでるように押さえて下さい。

[製品サイズよりも大きな術創に使用する場合の一例]



1. 剥離フィルムを取り除く前に、連結して使用する一辺のボーダー部分(フィルム)を鉗などでカットして下さい。その際にボーダー部分のパッドを切らない様に注意して下さい。



2. 中央の剥離フィルムを剥がし、カットした本品を適切な場所に貼付して下さい。次に長い方の剥離フィルムを剥がして下さい。



3. 2枚目を貼付し、その際、吸収パッド部分が少し重なるようにして下さい。



4. しっかりと貼付されるように、最後にドレッシング全体をなでるように押さえて下さい。

メピレックス® ボーダー Post-Op サイズ一覧

製品番号	外形サイズ (cm)	パッドサイズ (cm)	入り数
496100	6 × 8	3 × 5	10枚/箱
496200	9 × 10	5 × 6	10枚/箱
496300	10 × 15	5 × 10	10枚/箱
496400	10 × 20	5 × 15	10枚/箱
496450	10 × 25	5 × 20	10枚/箱
496600	10 × 30	5 × 25	10枚/箱
496650	10 × 35	5 × 30	5枚/箱

販売名:メピレックス ボーダー Post-Op
一般医療機器
手術用被覆・保護材
届出番号:13B1X10015WC0009

「使用方法及び使用上の注意」等については添付文書をご参照下さい。

*再使用禁止



参考文献

1. Johansson C. et al. Preventing post-operative blisters following hip and knee arthroplasty. Wounds International, 2012. 2. Van Overschelde, P. et al. A randomised controlled trial comparing two wound dressings used after elective hip and knee arthroplasty. Poster presentation at 5th Congress of the WUWHS, Florence, Italy, 2016. 3. Zarghooni K. et al. Effect of a modern dressing compared to standard dressings on outcome after primary hip and knee arthroplasty: a prospective, non-randomised controlled study. E-poster presentation at EWMA, 2015. 4. Bredow, J et al. Randomized clinical trial to evaluate performance of flexible self-adherent absorbent dressing coated with silicone layer after hip, knee or spinal surgery in comparison to standard wound dressing. Poster presentation at 5th Congress of the WUWHS, Florence, Italy, 2016. 5. Zarghooni, K. et al. Is the use of modern versus conventional wound dressings warranted after primary knee and hip arthroplasty? Acta Orthopaedica Belgica, 2015. 6. Dela Valle C. et al. Thromboembolism After Hip and Knee Arthroplasty: Diagnosis and Treatment. Journal of American Academy of Orthopedic Surgeons, 1998. 7. Coello R. et al. Adverse impact of surgical site infections in English hospitals. The Journal of Hospital Infections, 2005. 8. Clinical data; Johansson C, Hjalmarsson T, Bergentz M, Melin M, Sandstedt P, Johansson C. An assessment of a self-adherent, soft silicone dressing in post-operative wound care following hip and knee arthroplasty. Poster presentation, EWMA conference, Brussels, Belgium 2011. 9. Clinical data; Pukki T, Tiikkanen M, Halonen S. Assessing Mepilex® Border in post-operative wound care. Wounds UK, 2010; 6(1): 30-40. 10. Clinical data; Sundberg, B., A product development test on patients with exuding wounds. A test on absorbent self-adhesive dressing I product development phase, case studies in 4 clinics, Gothenburg Sweden 2000. Data and final report filed by Clinical Research, MHC. 11. Clinical data; White R., A Multinational survey of the assessment of pain when removing dressings. Wounds UK 2008; Vol 4, No 1, 1-6. 12. Internal laboratory test, filed at Laboratory department, MHC. 13. Internal wear test and/or focus group, filed in Laboratory Dep MHC. 14. PD-431480; Biocompatibility Evaluation.

製造販売業者

メンリッケヘルスケア株式会社
東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズウェスト
TEL: 03-6914-5004

製品に関するお問い合わせ

メンリッケヘルスケア株式会社
ウンドケア事業部
TEL: 03-6279-0991

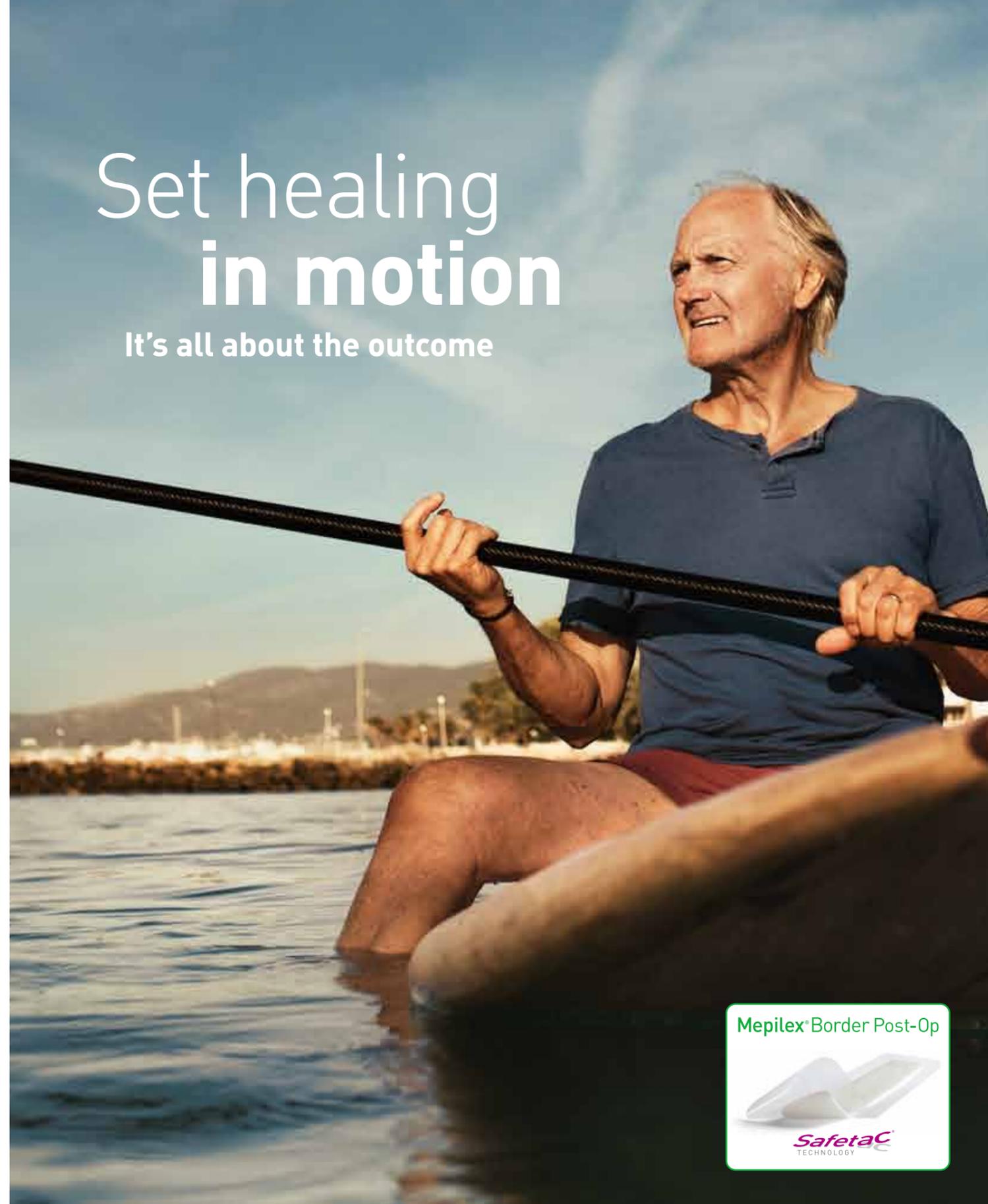
Safetac®, Mepilex®, セーフタック®, メピレックス® はMölnlycke Health Careの登録商標です。

Mölnlycke®

MHC/PWC-201803-11 MBP10003

Set healing in motion

It's all about the outcome



Mepilex® Border Post-Op



Mölnlycke®

Mepilex® Border Post-Op
メピレックス® ボーダー Post-Op

皮膚にやさしい術後縫合創用オールインワン・ドレッシング材

Mepilex® Border Post-Op

メピレックス® ボーダー Post-Op

メピレックス ボーダー Post-Opは
術後縫合創管理に特化したドレッシング材です。
手術創をバランスよく管理し、
患者様の早期離床をサポートします。¹⁻⁴

患者様の早期離床をサポート²

- 全方位に伸展するフレックス・カット構造パッドが、高い柔軟性を実現。
体の動きによく追従するためリハビリもしやすく、患者様の早期離床に寄与します。

SafetaC
TECHNOLOGY

セーフタック® テクノロジー による創面接触層

- ドレッシング貼付に関連する皮膚へのダメージや痛みを軽減することが、臨床的に示されています。¹⁻⁴

- 高い水蒸気透過性をもつポリウレタン背面フィルムが、過剰な滲出液を蒸散させます。

手術部位感染 (SSI) リスクを 軽減します¹⁻⁴

- セーフタック® テクノロジーで皮膚へのダメージを最小限にし、高い吸収力のパッドが速やかに吸収コントロールし、また保水力がドレッシング交換回数の減少につながり、手術部位感染 (SSI) のリスクを軽減します。



- 防水性とバクテリアバリア機能を有し、貼付中のシャワー浴が可能です。

- ボーダー部分 (パッド周縁部) が透明なため、創周囲の皮膚の観察が容易です。
- ソフトシリコンを使用したポリウレタンフィルムが術創部および周辺皮膚にしっかりとシーリングします。
- 不織布層が滲出液を拡散させます。

これらの数値を減らしたら…

- たび重なるドレッシング交換は皮膚の損傷や手術部位感染 (SSI) のリスクを増加させる⁵

41% } 整形外科で手術を受けた患者様の41%が、術後の水泡に苦しんでいます。¹

- 深部静脈血栓症 (DVT) のリスクを低減するためには、患者様の早期離床が重要⁶

84% } 人工膝関節全置換術を受けた患者様の84%がDVTを発症するリスクにさらされています。⁶

- 合併症は患者様の回復を遅らせ、予後にも影響する

9日以上 } SSIを発症すると入院期間が平均9日間以上長くなります。⁷

メピレックス® ボーダー Post-Opの貼付例



腰部



膝部



胸部



帝王切開

セーフタック® テクノロジー

セーフタック® テクノロジーはメンリッケヘルスケアが開発したソフトシリコンを使用した粘着技術です。この技術を使用したドレッシング材は、ドレッシング交換時の患者様の痛みや創床及び創周囲皮膚の組織損傷のリスクを軽減します。⁸⁻¹² また、皮膚の凹凸部にも密着するため、創縁をしっかりとシールし、創周囲の浸軟リスクも軽減します。^{9, 10, 12}

1 痛みと組織損傷リスクを軽減

- 創縁や創周囲皮膚の損傷リスクを軽減します。^{8-10, 12}
- 組織損傷による創傷治癒の遅延の可能性を低減します。
- ソフトシリコン粘着材は、低アレルギー性で、接触性皮膚炎のリスクも軽減します。^{9, 10, 12, 14}



従来の粘着剤*
ドレッシング交換時に、創部・創周囲部の粘着剤接触部に強い力がかかり、表皮剥離のリスクがあります。

セーフタック® テクノロジー
微弱な粘着力により面で接するため、ドレッシング交換時の表皮剥離のリスクを軽減します。

*当社救急絆創膏との比較(自社データによる)

2 湿潤した創床に 固着しない⁸⁻¹⁰

- 湿潤した創床に固着せず、周辺皮膚にはやさしく密着します。
- ガーゼの様に創床に固着せず、また乾燥傾向の創部でもやさしく容易にドレッシングを除去できます。

ガーゼを使用し固着したケース。



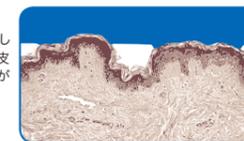
セーフタック® テクノロジーを使用したケース。創傷への固着が認められない。



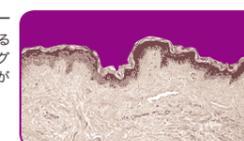
3 浸軟リスクを軽減^{9, 10, 12}

- セーフタック® テクノロジーのシーリング効果により滲出液が創周囲に広がるのを防ぎます。
- 滲出液を横に漏らさず、その結果、浸軟のリスクが軽減されます。

従来の粘着剤*
皮膚凹凸部の一部分にのみ接触しているため、ドレッシングと健常皮膚の間に滲出液が漏れるリスクがあります。



セーフタック® テクノロジー
皮膚の凹凸部にしっかりと密着するので創縁部をしっかりとシーリングし、滲出液が創周囲の皮膚に広がるのを防ぎます。



4 やわらかく、やさしい装着感^{9, 10, 12, 13}

- ドレッシング全体がやわらかく、屈曲部位にもなじみやすく皮膚に密着します。
- 患者様の皮膚をやさしく保護しQOLを向上させます。

